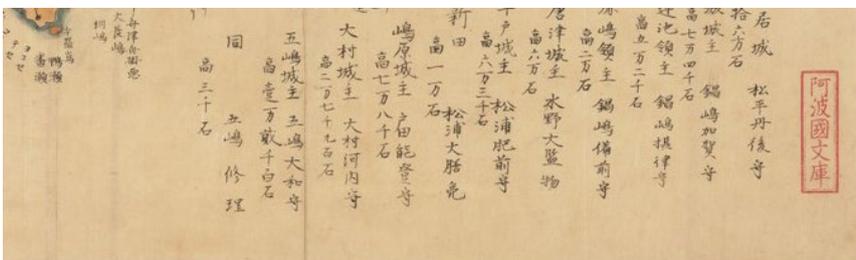




Tokushima University
Library
Annual Report 2023-2024



徳島大学附属図書館 年次報告書

令和5年度

目次

はじめに.....	1
I Topics.....	2
1 教育支援.....	2
2 研究支援.....	4
3 社会貢献.....	5
4 その他.....	6
II 統計.....	7
1 利用・サービス.....	7
(1) 開館日・開館時間	(8) レファレンス件数
(2) 年間開館日数及び開館時間数	(9) 学内文献複写件数
(3) 入館者数	(10) ラーニング・commons等利用件数
(4) 利用対象者数	(11) 電子ジャーナル利用件数
(5) 貸出	(12) データベース利用件数
(6) 学外文献複写件数	(13) 電子書籍利用件数
(7) 学外現物貸借件数	(14) 講習会
2 蔵書.....	12
(1) 蔵書数【図書】	(4) 電子ジャーナル
(2) 蔵書数【雑誌】	(5) 徳島大学機関リポジトリ
(3) 電子書籍	
3 施設・設備.....	14
(1) 施設について	
(2) 座席数	
4 経費.....	15
(1) 大学総経費に占める大学資料費の推移	
(2) 学生用図書費の推移	
(3) 令和5年度の主な施設整備及び環境整備等	
III 運営体制.....	16
1 組織.....	16
2 自己点検・評価.....	17
3 委員会活動.....	18
4 職員研修等.....	22
IV 図書館の主な行事.....	24
V 広報.....	27
1 出版物等.....	27
2 報道等.....	27
徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標.....	28

【表紙写真】

徳島大学附属図書館所蔵「筑前 豊前 筑後 肥前」の一部。徳島大学附属図書館貴重資料高精細デジタルアーカイブで公開、大英図書館から照会のあった絵図。(6ページに関連記事)

はじめに



附属図書館長
大高 章

徳島大学附属図書館が令和5年度に取り組んでまいりました活動を、教育、研究支援そして社会貢献の観点より本冊子にて紹介させていただきます。各活動内容については冊子の記述に譲ることとし、図書館を取り巻く最近の情勢についてオープンサイエンスの観点より紹介させていただきます。

科学研究の成果とその根拠となるデータの公開を通じて、研究成果やデータの利用を促進し、新たな知識の創出やグローバルな課題の解決を目指す「オープンサイエンス」への取り組みが世界的な潮流となっています。

我が国でも、公的資金によって生み出された論文や研究データなどの研究成果は国民に広く還元されるべきであるとして、オープンサイエンスを推進する姿勢を明確にしています。その一環として、今年、オープンアクセス加速化事業が立案され、本学もこの事業に参画することとなりました。現在、附属図書館を中心に事業を計画しています。

オープンアクセスへの積極的な取り組みは、最終的には「オープンサイエンス」を起爆剤とする研究力の強化、そして大学の発展に寄与すると信じています。まだまだ附属図書館に留まっている感のある「オープンアクセス」そして「オープンサイエンス」ですが、全学的な関心事項として広まることを強く願っています。

■ ガイダンス等

(1) オリエンテーション

新入生オリエンテーションで対面による図書館利用案内を 5 学部で実施した。その他学部は資料配布としたが、図書館ホームページへ本館及び蔵本分館の館内案内動画を掲載し、入館や貸出の方法等についての説明を補った。

(2) 文献検索講習会・データベース講習会

- ・ レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会
(対面、オンライン 4 月 10 日～11 月 30 日)
- ・ CAS SciFinder[®] 講習会
(対面 7 月 28 日、オンライン 11 月 27 日)
- ・ その他希望に応じた講習会を実施した。



■ 遠隔授業等支援

(1) 電子書籍の整備

自宅等キャンパス外での資料活用を促進するため、電子書籍の整備を進めている。令和 5 年度は学生後援会補助 500 千円を活用し、他経費分と合わせて電子書籍 267 タイトルを購入した。

また、令和 4 年度から契約を開始したメディカルオンラインの年間購読を継続し、令和 5 年度末時点では 7,516 タイトルが利用可能となった。

(2) 動画による利用案内の充実

令和 3 年度に作成した館内案内動画をレイアウト変更にあわせて、更新した。

■ 授業サポートナビ

学生の能動的な学習と図書館資料とを結びつける試みとして、各授業のシラバス掲載図書等について、担当教員のコメントを教員のコメントを入れたパスファインダーを配布している。本館では分野別 9 分野と授業別 7 科目、分館では 82 科目を登録しており、専門科目ごとに図書を別置したコーナーを設けている。

■ 論文作成支援貸出の正式運用開始（本館）

令和 4 年 4 月から試行を行った図書館本館における論文作成支援貸出について、令和 5 年 4 月から正式に運用を開始した。

サービス内容は次のとおりである。

- ・ 対象：学部の最終年次生・大学院生
- ・ 対象図書：本館所蔵の図書
- ・ 貸出冊数：通常の貸出冊数とは別に 20 冊
(うち書庫以外の図書は 5 冊まで)
- ・ 貸出日数：30 日間

令和 5 年度は延べ 225 名 664 冊の利用があった。

■ 時間外特別利用の正式運用開始（本館）

昨年度、利用範囲と利用時間の見直しを行い試行した本館の時間外特別利用について、令和 5 年 4 月から正式に運用を開始した。

サービス内容は次のとおりである。

- ・ 対象者：申請した学生・教職員
- ・ 利用時間：平日 7:30～8:30 (休館日除く)
- ・ 利用可能サービス：
閲覧、自動貸出返却装置での貸出・返却・延長、私費コピー機・PC の利用

令和 5 年度は 162 名の利用申請があり、延べ 958 名の利用があった。

■ 学生サークルとの連携

図書館で活動する学生サークル 2 団体の活動に対して、助言等を行った。

(1) 学びサポート企画部

学習相談窓口 (Study Support Space) を 151 日開室し、349 名の相談を受けた。また、新入生お悩み相談会や教員と学生のしゃべり場など学習関連イベントの実施や、大学教育カンファレンスでの発表を行った。

(2) 阿波ビブリオバトルサポーター

全国大学ビブリオバトル 2023 地区予選及び地区決戦を主催した。また、年間を通じてビブリオバトルや読書会を行った。

■ブックハンティング

学生のニーズを蔵書に反映する取り組みとして、学生が書店で本を手にとって選ぶブックハンティングを平成 20 年度から毎年実施している。

コロナ禍による 3 密防止のため、書店 Web サイトから図書を選ぶ方式が続いていたが、新型コロナウイルスが 5 類に移行したことに伴い、実店舗でのブックハンティングを再開した。

本館、蔵本分館で計 5 回 (実店舗 4 回、Web 選書 1 回) 実施した結果、108 名が参加し、564 冊の図書を購入した。



■ 英語多読

平成 28 年 11 月に本館 1 階に設置した多読コーナーは、蔵書 1,718 冊となり、TOEIC スコアや就活等のスキルアップを目的として学生を中心に利用されている。

さらなる利用促進のため、シリーズ内容の解説掲示や SNS での発信を積極的に行っている。令和 5 年度は延べ 515 冊の貸出があり、多読ラリーには 27 名が参加した。



■ テーマ展示

本館では、インターナショナルオフィスとのコラボ展示「言葉と文化を学んで海外留学へ！」や学術講演会「AI 時代の図書館サービスのインターフェース」関連図書の展示等を計 7 回実施した。

蔵本分館では、「創薬新時代」、「免疫学の奥深き世界」等のテーマで専門分野の教員監修による展示や図書館職員による展示を計 5 回実施した。



■ My Recommendations

教員、学生のおすすめ本を紹介文とともに展示し、新しい本に出合うきっかけを作っている。令和 5 年度は、本館で延べ 53 冊、分館では延べ 177 冊となった。



■ 学生推薦「これ読んでみんで？」

蔵本地区区学生からの要望により平成 29 年度から開始した企画であり、リクエスト本を中心に学生が書いた推薦コメントを添えて本棚に展示している。令和 5 年度は 9 冊の推薦コメントがあった。

■オープンアクセス

(1) オープンアクセス推進のための広報活動

機関リポジトリへの登録推進を図るため、科研費使用ルール等に関する説明会、研究倫理コンプライアンス研修会での説明を継続して行った。

(2) オープンアクセス出版への支援

昨年度に引き続き、2023年も Company of Biologists 及び Rockefeller University Press とオープンアクセスジャーナルへの投稿時に APC (Article Processing Charge: 論文処理費用) が無料となる Read&Publish 契約を締結した (2023年度オープンアクセス出版実績: Company of Biologists 電子ジャーナル1件)。

なお、図書館ホームページにて、利用可能な APC 割引情報等もまとめて公開している。



■徳島大学機関リポジトリ 令和5年度末現在登録数 11,271件 (うち令和5年度新規登録 833件)

(1) 「徳島大学機関リポジトリ運用指針」における登録者の範囲申合せ策定

徳島大学として発信する研究成果の質を保証するため、「徳島大学機関リポジトリ運用指針」第4項に規定する「登録者」の範囲について、令和5年4月1日付で「徳島大学機関リポジトリ運用指針」における登録者の範囲に関する申合せ」を策定した。

(2) RPA 活用による機関リポジトリへの登録推奨メールの自動送信

教育・研究者情報データベース (以下「EDB」) に登録された論文のうち徳島大学機関リポジトリ (以下「機関リポジトリ」) 未登録となっているものについて、令和元年10月より RPA (Robotic Process Automation) を用い、研究者宛に登録推奨メールを自動で一斉送信している。令和5年度は10月と2月に実施した。さらに登録機会を増やすため、令和3年7月からは EDB に新規登録される都度、機関リポジトリ未登録分を対象に推奨メールを RPA により自動送信している。

■電子ジャーナル

(1) 全学共通経費による電子ジャーナル整備

全学共通経費により、Nature (本誌)、Science (本誌)、ACS (American Chemical Society)、ScienceDirect (Elsevier)、SpringerLink (Springer)、CAS SciFinderⁿ を継続維持したほか、Wiley 等のジャーナル13誌も個別購読し、研究基盤を整えた。

(2) エルゼビア拡大契約交渉への参加

大学図書館コンソーシアム (JUSTICE) 及び全国57大学 (徳島大学も参加) 合同の拡大交渉チームが Elsevier と転換契約条件について交渉を行い、提案条件の一部を改善することに成功した。合意した特別提案には、その後、140機関が関心表明を提出し、最終的に51機関が転換契約を締結した。徳島大学では、令和7年度以降の契約に向けて検討を開始した。

■ 学術講演会「AI時代の図書館サービスのインターフェイス～ChatGPTを活用した検索サービスの事例から～」

株式会社カーリル代表取締役である吉本龍司氏を講師として招き、オンラインで講演会を開催した。講演では、図書館の検索サービス（OPAC）と ChatGPT を連携させる実証実験について、現在の成果とともに今後の展望について述べられた。また、AI の進化が利用者の図書館への要求にどのような影響を与えるかについても触れられ、AI 時代における図書館サービスに関する考察がなされた。講演会には学内外から大学教職員、学生、一般の方の参加があり、活発な質疑応答が行われた。（163名参加、11月8日）



■ 徳島市立図書館との連携

(1) 合同職員研修会

「広報に活かせるユニバーサルデザインの基礎講座」をテーマとする合同職員研修会を行った。（2名参加、12月5日）



(2) リユースお宝市

趣味の本等の市立図書館処分資料を徳島大学の学生・教職員等に譲渡して再利用するイベントで、本館、蔵本分館の両館で開催した。（本館 28名参加 7月6日～12日、蔵本分館 16名参加 7月18日～24日）

(3) 徳島市立図書館内「徳島大学コーナー」への展示協力

「エネルギー」「生成AIを学ぶ」「脳科学」の3回のテーマで展示協力を行った。

(4) 移動図書館いずみ号（徳島市立図書館）

常三島地区 12回
蔵本地区 12回



(5) 定期打ち合わせ

定例会（9月メール会議、2月）及び企画会議（12月）を行い、意見交換や事業計画の検討等を行った。なお「健康いきいき講座」については、令和5年度は休止にしていたが、令和6年度以降は中止とし、医療情報を提供できるような別の企画を行うこととなった。

■ 鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携

(1) 巡回展示「日本の暴れ川」

徳島県立図書館企画展示で使用したパネルと資料を借り受けて、展示を行った。（10月16日～11月30日）



(2) 図書館職員相互訪問研修

「郷土資料等所蔵コレクションに関するレファレンス」をテーマに、徳島大学附属図書館にて対面で研修を行った。各館の郷土資料や関連するレファレンスについて事例報告を行ったあと、館内見学を実施した。（12名参加、9月26日）

(3) 定期打ち合わせ

定例会（3月）をオンラインで行い、意見交換や事業計画の検討等を行った。

■貴重資料のデジタル化・利用促進

(1) 「蜂須賀家家臣団家譜史料データベース」のリニューアル

「蜂須賀家家臣団家譜史料データベース」について、利便性向上のため、検索画面や利用マニュアル等の見直しを行い、リニューアルした。

(2) デジタルアーカイブ公開による学術的新発見

デジタルアーカイブ公開をきっかけに大英図書館から当館所蔵の古地図について照会があり、平井松午名誉教授が調査を行った。その結果、当館所蔵の小型国図（旧国別の絵図）と大英図書館所蔵の小型国図（シーボルト旧蔵品）が、江戸時代に作成された元禄国絵図縮小図の写本であること、元禄国絵図縮小図の写本の現存が確認できるのはこの2組のみであることなどが判明した。以上については、徳島地理学会論文集で発表された他、徳島新聞にも掲載された。



■レイアウト変更

(1) 本館

学生用 PC の BYOD 化に伴う教育用 PC 削減後の利用者スペースのレイアウト変更を行った。

1階視聴覚コーナーを3階学習室（旧：3階マルチメディアコーナー）に移動するとともに1階ラーニング・コモンズにあった大型本を3階学習室に配架し、部屋名を3階学習室から3階資料室に変更した。1階視聴覚コーナーと大型本書架のあったスペースは、ラーニング・コモンズと一体化して、より広く利用できるようになり、座席数は72席から92席に増加した。



(2) 蔵本分館

飲食可能なリフレッシュコーナーは人気のスペースだが狭く使いづらい状況だったため、スペースを拡充し利用環境の改善を行った。

■チャットボット公開

本学情報センターと連携し、利用者からの質問に自動で応答する図書館チャットボットを公開した。（12月）

24時間いつでも、どこからでも質問できることによる利用者の利便性の向上や、カウンターや電話等での問い合わせが減ることによる業務の効率化が期待される。

■新型コロナウイルス5類移行後の対応

5月8日に、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し大学BCPが廃止されたことから、図書館BCPについても廃止し各種利用制限を解除した。

■古本募金

「徳島大学基金」の一つとして、不要になった本、CD、DVDを寄贈いただき、買取金額を寄附金として受け入れている。

令和5年度は、842冊、約177千円の寄附があった。

寄附の一部は学生用図書の整備に活用し、本館33冊、分館12冊の図書を購入した。

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(1) 開館日・開館時間

		授業期	休業期
本館	平日	8:30-22:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館
蔵本分館	平日	8:30-21:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館

*時間外特別利用により、
本館は平日7時半から利用可能。
蔵本分館は24時まで利用可能。

(2) 年間開館日数及び開館時間数

館名	項目	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
本館	年間開館日数・時間数	267	2,831.50	326	3,466.75	326	3,481.50
	休日開館 (内数)	66	462.00	88	616.00	90	630.00
	時間外開館 (内数)	199	1,093.75	260	1,433.00	264	1,456.50
蔵本分館	年間開館日数・時間数	274	2,770.50	340	3,564.50	341	3,591.50
	休日開館 (内数)	68	476.00	102	714.00	103	721.00
	時間外開館 (内数)	210	1,008.50	318	1,524.00	321	1,538.50

*時間外開館は平日17時15分以降及び休日開館を指す。ただし無人開館は含まない。

(3) 入館者数

館名	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	教職員	7,053	8,405	8,077
	学生	90,761	129,781	181,733
	学外者	4,777	5,856	6,159
	合計	102,591	144,042	195,969
蔵本分館	教職員	9,033	9,281	9,073
	学生	84,897	96,577	123,118
	学外者	1,546	2,708	3,075
	合計	95,476	108,566	135,266

(4) 利用対象者数 (令和5年度)

区分		人数
学生	学部学生	5,946
	大学院生	1,510
	その他	122
教職員		4,253
合計		11,831

学外利用申請者数 (1日利用含む)

館名	人数
本館	751
蔵本分館	419

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(5) 貸出

		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数
本館	教職員	2,436	6,645	2,404	6,052	2,073	5,074
	学生	13,922	31,745	14,768	32,204	14,828	31,401
	学外者	1,089	3,120	1,219	3,576	1,324	3,584
	合計	17,447	41,510	18,391	41,832	18,225	40,059
蔵本分館	教職員	2,014	4,301	2,177	4,768	2,174	4,557
	学生	7,247	14,309	8,355	16,027	8,957	17,150
	学外者	447	1,031	518	1,168	639	1,494
	合計	9,708	19,641	11,050	21,963	11,770	23,201

*貸出条件 学内者：10冊（うち分館の生命科学閲覧室の資料は上限5冊）、14日以内、延長2回まで。
学外者：本館5冊、分館3冊、14日以内、延長2回まで。

(6) 学外文献複写件数 ①依頼

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	556	389	392
蔵本分館	662	552	501
合計	1,218	941	893

②受付

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	237	165	141
蔵本分館	539	361	231
合計	776	526	372

(7) 学外現物貸借件数 ①依頼

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	83	82	84
蔵本分館	4	11	3
合計	87	93	87

②受付

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	209	176	179
蔵本分館	43	32	26
合計	252	208	205

(8) レファレンス件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	1,469	1,355	1,513
蔵本分館	1,857	1,923	2,388
合計	3,326	3,278	3,901

(9) 学内文献複写件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	3,786	3,779	4,583
蔵本分館	4,378	3,937	2,897
合計	8,164	7,716	7,480

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(10) ラーニング・コモンズ等利用件数

本館

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
ラーニング・コモンズ	28	241	12	78	28	224
グループ研究室	196	412	511	1,091	891	2,820
研究個室	309	309	409	409	631	631
合計	533	962	932	1,578	1,550	3,675

蔵本分館

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
グループ学習室、 ミーティングルーム	46	47	815	815	4,205	11,503
合計	46	47	815	815	4,205	11,503

*本館グループ研究室、分館グループ学習室及びミーティングルームの利用は、遠隔授業受講等の個人利用を含む。

*本館、蔵本分館ともに、ラーニング・コモンズの自由利用についてはカウントしていない。

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(11) 電子ジャーナル利用件数

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
ACS	64	74,590	64	92,290	66	106,236
Nature	14	42,297	14	42,731	8	33,686
Science	1	9,926	1	9,777	1	8,936
ScienceDirect	2,308	315,333	2,303	308,449	2,305	307,109
SpringerLink	1,568	62,552	2,262	87,580	2,238	87,961
Wiley Online Library	33	95,310	29	106,226	19	98,474
合計	3,988	600,008	4,673	647,053	4,637	642,402

(12) データベース利用件数

データベース名称	統計対象	令和3年度	令和4年度	令和5年度
CiNii Research	ページ閲覧数	118,145	77,553	108,632
JapanKnowledge Lib	ログイン数	434	524	568
医中誌 Web	ログイン数	13,167	12,556	12,251
化学書資料館	結果表示数	5,260	7,237	7,377
朝日新聞クロスサーチ (令和3年度まで開蔵IIビジュアル)	ログイン数	673	875	564
日経BP記事検索サービス	記事表示数	6,270	7,169	6,269
メディカルオンライン	文献入手数	30,616	28,527	29,442
CAS SciFinder ⁿ	検索数	103,694	108,472	90,133
Scopus	検索数	26,241	25,834	23,693
合計		304,500	268,747	278,929

(13) 電子書籍利用件数

電子書籍名称	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
Kinokuniya Digital Library(KinoDen)	345	1,303	567	1,514	688	2,532
Maruzen eBook Library	2,017	9,286	2,324	8,167	2,399	7,518
メディカルオンラインイーブックスライブラリー	248	840	306	2,371	352	4,171
NetLibrary (EBSCOhost)	306	1,047	340	1,724	353	800
ProQuest Ebook Central	75	55	80	163	92	76
ScienceDirect	103	82	128	205	128	237
SpringerLink	3,112	3,878	3,112	3,759	3,112	2,635
Wiley Online Library	2	0	8	6	8	1
合計	6,208	16,491	6,865	17,909	7,132	17,970

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(14) 講習会

本館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	新入生オリエンテーション（対面）	R5. 4. 3、5、7、14	4	902
2	図書館案内ツアー（対面）	R5. 4. 17-21、6. 20、 8. 18、9. 11	15	116
3	レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会（対面、オンライン）	R5. 4. 10-5. 22、10. 11、 11. 27-30	18	95
4	CAS SciFinder ⁿ 講習会（対面）	R5. 7. 28	3	74

蔵本分館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	新入生オリエンテーション（対面）	R5. 4. 3-4	3	220
2	図書館案内ツアー（対面）	通年	4	5
3	2・3年生オリエンテーション（対面）	R5. 4. 3-4	2	285
4	看護リカレント教育センターオリエンテーション（対面）	R5. 4. 21	1	35
5	希望に応じた講習会（オンライン）	R5. 10. 6、11. 29	2	40
6	希望に応じた講習会（対面）	R6. 2. 16、2. 27	2	7
7	CAS SciFinder ⁿ 講習会（オンライン）	R5. 11. 27	1	22

*医学部保健学科、薬学部、歯学部大学院生新入生オリエンテーションは資料配布のみ。

Ⅱ 統計

2 蔵書

(1) 蔵書数【図書】

年間受入図書冊数

館名	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	和	356,246	350,789	351,016	2,648	2,536	2,562
	洋	133,757	131,687	131,153	251	205	183
	小計	490,003	482,476	482,169	2,899	2,741	2,745
蔵本分館	和	88,267	89,606	91,175	1,515	1,562	1,582
	洋	97,140	97,101	97,041	111	210	86
	小計	185,407	186,707	188,216	1,626	1,772	1,668
合計	和合計	444,513	440,395	442,191	4,163	4,098	4,144
	洋合計	230,897	228,788	228,194	362	415	269
	合計	675,410	669,183	670,385	4,525	4,513	4,413

*各年度末現在

*製本雑誌を含む

(2) 蔵書数【雑誌】

年間受入雑誌種類数

館名	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本館	和	9,162	9,137	9,113	580	570	513
	洋	3,591	3,577	3,568	27	24	20
	小計	12,753	12,714	12,681	607	594	533
蔵本分館	和	3,275	3,265	3,276	330	325	311
	洋	3,315	3,318	3,316	14	13	11
	小計	6,590	6,583	6,592	344	338	322
合計	和合計	12,437	12,402	12,389	910	895	824
	洋合計	6,906	6,895	6,884	41	37	31
	合計	19,343	19,297	19,273	951	932	855

*各年度末現在

Ⅱ 統計

2 蔵書

(3) 電子書籍

種別	和	洋	計
Kinokuniya Digital Library (KinoDen)	688	0	688
Maruzen eBook Library	2,132	267	2,399
メディカルオンラインエブックスライブラリー	351	1	352
NetLibrary (EBSCOhost)	320	33	353
ProQuest Ebook Central	0	92	92
ScienceDirect	0	128	128
SpringerLink	0	3,112	3,112
Wiley Online Library	0	8	8
合計	3,491	3,641	7,132

*メディカルオンラインエブックスライブラリーは年間購読あり(令和6年3月31日現在で7,516タイトル)。

*その他「JapanKnowledge Lib」、「化学書資料館」等もあり。

(4) 電子ジャーナル

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全ジャーナル数 (無料誌を含む)	78,788	82,502	82,150
内数 ACS	64	64	66
Nature	14	14	8
Science	1	1	1
ScienceDirect	2,308	2,303	2,305
SpringerLink	1,568	2,262	2,238
Wiley Online Library	33	29	19
合計	3,988	4,673	4,637

(5) 徳島大学機関リポジトリ

種別	登録数
学術雑誌論文	6,649
学位論文	1,291
紀要論文	1,904
会議発表論文	13
会議発表用資料	15
図書	18
テクニカルレポート	123
研究報告書	75
一般雑誌記事	775
その他	408
合計	11,271

*「その他」にはプレプリント2件を含む。

Ⅱ 統計

3 施設・設備

(1) 施設について（令和6年3月31日現在）

	サービススペース			管理 スペース	総延面積	収納可能冊数
	閲覧スペース	アクティブ・ラーニング・スペース	その他			
本館	1,796	514	526	2,276	5,112	56.1万冊
蔵本分館	884	278	763	1,242	3,167	29.6万冊
合計	2,680	792	1,289	3,518	8,279	85.7万冊

*アクティブ・ラーニング・スペースの対象は次のとおり。

本館：カフェテリア、ラーニング・コモンズ（マルチメディアコーナー、グループ研究室、視聴覚コーナー含む）、多目的ホール(1)

分館：ラーニング・コモンズ、グループ学習室、ミーティングルーム

(2) 座席数 【本館】

階	室名	座席数	備考
1	カフェテリア	48	
	新着雑誌コーナー	5	
	1階ホール	3	
	グループ研究室	16	
	ラーニング・コモンズ	92	
	1階マルチメディアコーナー	34	
	サービスカウンター	0	
	事務室（1階）	0	
	1階西書庫	0	
	小計	198	
2	2階東閲覧室	112	
	2階学習室	63	車椅子用1
	2階西閲覧室	74	
	研究個室	5	
	和装本資料室	2	
	マイクロ資料室	1	
	小計	257	
3	3階東閲覧室	64	
	3階ホール	21	車椅子用1
	研究個室	3	
	3階資料室	10	
	多目的ホール	87	
	事務室（3階）	0	
	小計	185	
積層	第3層～第4層	0	
	小計	0	
合計		640	

【蔵本分館】

階	室名	座席数	備考
1	事務室	0	
	南書庫	4	
	資料室	0	
	ラーニング・コモンズ	36	
	リフレッシュコーナー	18	
	サービスカウンター	0	
	雑誌書庫	0	
	新着雑誌コーナー	0	
	複写コーナー	0	
	小計	58	
	2	視聴覚コーナー	3
マルチメディアルーム		42	
生命科学閲覧室		88	
中央閲覧室		40	
北学習室		104	
南学習室		48	
グループ学習室1		10	
グループ学習室2		10	
グループ学習室3		8	
グループ学習室4		8	
ミーティングルーム1		16	
ミーティングルーム2	16		
ブラウジングコーナー	0		
小計	393		
合計		451	

Ⅱ 統計

4 経費

(1) 大学総経費に占める大学資料費の推移

単位：千円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
大学総経費		48,170,912	50,918,705	49,571,920
大学資料費	図書	17,655	17,569	16,434
	雑誌	13,958	13,366	13,948
	電子ジャーナル	156,392	150,816	155,151
	電子書籍	5,406	14,149	9,225
	データベース	19,723	20,480	21,117
	その他	729	768	1,886
	合計	213,863	217,148	217,761
大学総経費に占める大学資料費の割合		0.44%	0.43%	0.44%

* 大学資料費は、図書館で購入手続きした学内資料費を計上しており、図書館以外の研究費購入等も含む。
(学術情報基盤実態調査回答に基づく)

(2) 学生用図書費の推移

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり
学生用図書費金額	1,621 万円	2,171 円	1,670 万円	2,258 円	1,655 万円	2,220 円
学生用図書購入冊数	3,966 冊	0.53 冊	3,880 冊	0.52 冊	4,017 冊	0.54 冊
(同規模大学平均)		(0.59 冊)		(0.55 冊)		(未公表)
学生数 (正規生)	7,467 人		7,395 人		7,456 人	

* 同規模大学平均は、学術情報基盤実態調査（文部科学省）における学部数による区分に基づく。

* 学生用図書購入冊数の外数として電子書籍を令和3年度 1,064 冊（学長裁量経費による購入分を含む）、令和4年度 639 冊（学長裁量経費による購入分を含む）、令和5年度 230 冊購入。

(3) 令和5年度の主な施設整備及び環境整備等

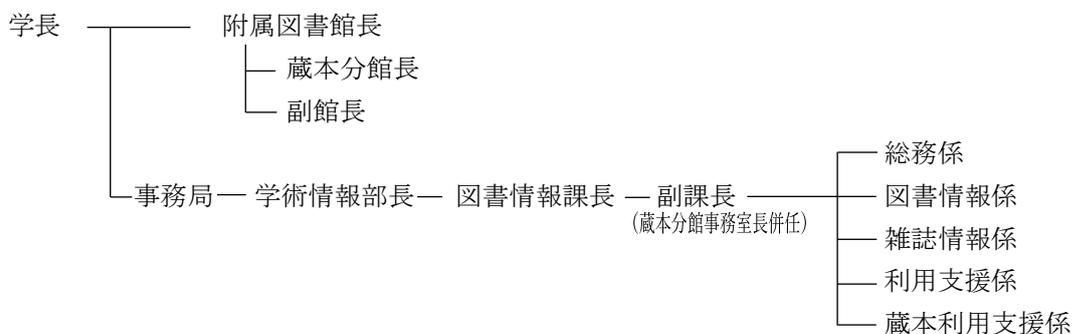
- ・ 防犯カメラシステム更新（分館） 3,850 千円
- ・ ラーニング・コモンズ、視聴覚コーナーレイアウト更新（本館） 1,198 千円
- ・ ミーティングルーム椅子 32 台更新（分館） 1,052 千円
- ・ 防犯カメラ 1 台増設（本館） 402 千円
- ・ ラーニング・コモンズ椅子 12 台更新（本館） 269 千円
- ・ リフレッシュコーナー机 1 台（分館） 183 千円
- ・ 玄関ホールカーペット張替（本館） 1,549 千円（学生後援会環境美化）
- ・ 換気設備更新（分館） 726 千円（学生後援会環境美化）

Ⅲ 運営体制

1 組織

組織及び職員（令和6年3月31日現在）

組織機構



職員数

	常勤職員	非常勤職員 (パート)	合計
本館			
部長	1		1
課長	1		1
総務係	1	1	2
図書情報係	1	2	3
雑誌情報係	2	2	4
利用支援係	2	4(6)	6(6)
小計	8	9(6)	17(6)
蔵本分館			
副課長(室長併任)	1		1
蔵本利用支援係	3	3(6)	6(6)
小計	4	3(6)	7(6)
合計	12	12(12)	24(12)

() 内は時間外開館要員：外数

令和5年度徳島大学附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の結果

令和5年度第3回附属図書館運営委員会承認

(1) 学術情報(資料)の整備状況

電子ジャーナルについて、令和4～6年度における全学共通経費による整備方針及び各地区コアジャーナル等の整備により、電子ジャーナル約6,400誌と文献データベースCAS SciFinder[®]を継続し、本学の研究基盤の整備を図った。また、令和7～9年度の整備方針に基づき、電子ジャーナル等選定のために参考とする3年間(令和2～4年度)の利用実績に基づくシミュレーションを作成し、附属図書館運営委員会において報告するとともに、学長企画会議、教育研究評議会へも報告を行った。

電子ジャーナルの新たな契約方法であるRead & Publish等への転換に関し、エルゼビア社との転換契約交渉を行う拡大交渉チーム(全国57大学が参加)に参加し、情報収集を行うとともに役員等へ情報提供を図った。

電子書籍については、学生後援会補助等により約240タイトルを購入した他、医学部等の経費によるサブスクリプション契約を今年度も継続し、合計約14,500冊が学内外から利用できるよう整備した。

学生用図書は年間を通じてリクエストに対応している他、コロナ禍で中断していた書店でのブックハンティングを4回(他にwebでの選書を1回)実施し、学生のニーズに即した選書体制を継続している。

(2) 図書館の利用状況

本館では、令和4年度から試行を行っていた「論文作成支援貸出」制度について、本運用を開始し、学生の資料利用を促進した。また、令和4年10月から試行していた時間外特別利用について本運用を開始した。これは、従来の時間外特別利用から利用対象者と利用可能区域を拡大した上で、平日7:30～8:30までの利用を可能とするもので、開館時間延長の要望に応えることができた。

分館では、令和4年1月より8:00から時間外特別利用を可能としており、有人開館以外の時間も8:00～開館時刻まで、閉館時刻～24:00まで、資料の閲覧、貸出・返却の他、自主学習の場として利用されている。

入館者数は、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日に5類感染症に移行し、「新型コロナウイルス感染症対策に関する本学の基本方針」が廃止されたことに伴い、各種制限を廃止したことから順調に回復してきている。

(3) 図書館の施設・設備の整備状況

本館では、令和4年度のキャンパス情報基盤システム更新により利用者用端末を撤去した3階学習室に1階視聴覚コーナーを移転し、スペースの有効活用を図った。併せて利用の多かった1階ラーニング・コモンスの拡充も実施した。

分館では、利用の多かった1階リフレッシュコーナーのレイアウト変更を行い、利用可能スペースを拡充した。また、騒音について指摘されていた換気扇について更新工事を実施した。

本館、分館ともに防犯カメラの更新・追加等を行い、安全な学習環境の提供を図った。

(4) 図書館に対する満足度の状況

令和5年度図書館アンケートの結果、図書や電子書籍、電子ジャーナル等の資料の満足度、貸出日数・期間、Wi-Fi環境等のサービス・設備の満足度ともに、令和4年度の高い割合を維持、又は向上している。なお、アンケート結果及び意見への回答は、図書館ホームページで公開するとともに、館内に一定期間掲示しており、アンケートの設問の一つである「図書館の資料やサービスに利用者の意見を収集、反映していると思う」においても毎年向上(令和元年度:74%、2年度:84%、3年度:85%、4年度87%、5年度89%)していることから、図書館の取組が高く評価されている。また、令和5年度学生の学修に関する実態調査報告書においても、図書館の設備(蔵書やレファレンスサービス)について、1年では85%が「とても満足」又は「満足」と回答し、高い満足度を示している。

(5) その他必要と認められる事項

本学のオープンアクセスの方針に基づき、本学の研究成果論文について機関リポジトリにより公開を促進するため、RPAによる登録推奨メール自動送信等を継続した結果、EDB登録の学術論文のうち機関リポジトリへの登録率は令和6年2月現在38.3%(令和4年度末39.9%)と順調に推移している。また、国のオープンアクセス方針が公表され、機関リポジトリ義務化の動きがあることから、附属図書館運営委員会において報告するとともに、研究戦略室会議、役員等へも情報共有を行った。

図書館サービス向上のため、情報センターと連携し、学内者向けオンライン窓口(チャットボット)を導入、公開した。

デジタルアーカイブ公開により貴重資料に関する新発見があり、本学名誉教授による論文発表、新聞報道があった。また、デジタルアーカイブの古地図は、昨年に引き続きテレビ番組でも放送、紹介された。

(1) 附属図書館運営委員会

第1回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和5年7月6日（木）14:00～15:03

- 議題：1 情報化推進委員会委員の選出について
2 附属図書館自己点検・評価委員会委員について
3 図書の処分について

- 報告：1 令和4年度附属図書館決算について
2 「令和7～9年度における全学共通経費による電子ジャーナル等整備方針」に基づく選定結果について
3 令和4年度徳島大学機関リポジトリ登録状況等報告について
4 「徳島大学機関リポジトリ運用指針」における登録者の範囲に関する申合せの制定について
5 オープンアクセス出版契約の提案状況について
6 授業サポートナビについて
7 電子書籍試読サービスの実施について
8 図書館利用統計について
9 「徳島大学古本募金」実績について
10 令和5年度オリエンテーション等実施結果について

第2回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和6年1月24日（水）16:00～16:45

- 議題：1 次期附属図書館分館長候補者の選考について
2 徳島大学附属図書館蔵本分館利用細則の一部改正について
3 徳島大学附属図書館将来計画委員会規則の廃止について
4 令和6年度全学共通経費の申請について
5 図書の処分について

- 報告：1 「公的資金による学術論文等のオープンアクセスの実現に向けた基本的な考え方」について
2 令和5年度附属図書館アンケート結果報告について
3 令和6年度附属図書館開館時間について（開館カレンダー）

第3回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和6年3月15日（金）11:00～11:48

- 議題：1 附属図書館副館長の選考について
2 令和5年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価について
3 令和6年度附属図書館予算について

- 報告：1 気象警報発表に伴う徳島大学附属図書館臨時閉館に関する申合せの一部改正について
2 令和6年度学長裁量経費について
3 令和6年度全学共通経費による購読ジャーナルについて
4 令和5年電子ジャーナル利用統計について
5 「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」について

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

- 6 リポジトリシステムの移行について
- 7 令和5年度徳島市立図書館との連携事業報告について
- 8 令和5年度鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携事業報告について
- 9 令和5年度常三島地区運営委員会及び蔵本分館運営委員会報告について
- 10 令和6年度各種講習会実施計画について
- 11 附属図書館本館及び蔵本分館のレイアウト変更について
- 12 Study Support Space 活動報告について
- 13 徳島大学古本募金について

附属図書館運営委員会名簿 (令和6年3月31日現在)

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	附属図書館長	大高 章	5.4.1～7.3.31
附属図書館	蔵本分館長	西村 明 儒	5.4.1～6.3.31
附属図書館	副館長	依岡 隆 児	5.4.1～6.3.31
附属図書館	副館長	上田 哲 史	5.4.1～6.3.31
総合科学部	教授	堤 和 博	5.4.1～7.3.31
総合科学部	教授	田久保 浩	4.4.1～6.3.31
医学部	教授	池田 康 将	4.4.1～6.3.31
医学部	教授	岡久 玲 子	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	川人 伸 次	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	濱田 賢 一	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	南川 典 昭	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	佐野 茂 樹	5.4.1～6.3.31
理工学部	教授	右手 浩 一	5.4.1～6.3.31
理工学部	教授	松本 健 志	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	浅田 元 子	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	櫻谷 英 治	4.4.1～6.3.31
教養教育院	准教授	古屋 玲	4.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	大東 いずみ	5.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯岸 克 行	4.4.1～6.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴木 尚 子	5.4.1～7.3.31
情報センター	教授	上田 哲 史 (併)	4.4.1～6.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂田 浩	4.4.1～6.3.31
病 院	教授	石澤 啓 介	4.4.1～6.3.31

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

(2) 附属図書館自己点検・評価専門委員会

第1回附属図書館自己点検・評価専門委員会（メール会議）

期間：令和5年10月3日（火）～10月11日（水）

- 議題：1 令和5年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の実施について
2 令和5年度図書館アンケートについて

第2回附属図書館自己点検・評価専門委員会（メール会議）

期間：令和6年2月29日（木）～3月8日（金）

- 議題：1 令和5年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価について

附属図書館自己点検・評価専門委員会名簿（令和6年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	館長	大高 章	
附属図書館	分館長	西村 明 儒	
附属図書館	副館長	依岡 隆 児	
附属図書館	副館長	上田 哲 史	
常三島地区	教授	田久保 浩	5.4.1～6.3.31
常三島地区	教授	浅田 元 子	5.4.1～6.3.31
蔵本地区	教授	西村 明 儒（併）	5.4.1～6.3.31
蔵本地区	教授	川人 伸 次	5.4.1～6.3.31
附属図書館	部長	米田 雅 信	

(3) 附属図書館常三島地区運営委員会

第1回附属図書館常三島地区運営委員会（オンライン）

日時：令和5年6月8日（木）11：00～11：25

- 議題：1 附属図書館常三島地区運営委員会委員長の選出について
2 2024年度常三島地区コアジャーナルの選定について
3 令和5年度附属図書館（本館）学生用図書選定について
4 徳島大学附属図書館本館雑誌取扱いに関する申合せの一部改正について

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

附属図書館常三島地区運営委員会名簿（令和6年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
総合科学部	教授	堤 和 博	5.4.1～7.3.31
総合科学部	教授	田久保 浩	4.4.1～6.3.31
理工学部	教授	右 手 浩 一	5.4.1～6.3.31
理工学部	教授	松 本 健 志	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	浅 田 元 子	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	櫻 谷 英 治	4.4.1～6.3.31
教養教育院	准教授	古 屋 玲	4.4.1～6.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴 木 尚 子	5.4.1～7.3.31
情報センター	教授	上 田 哲 史	4.4.1～6.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂 田 浩	4.4.1～6.3.31

(4) 附属図書館蔵本分館運営委員会

第1回附属図書館蔵本分館運営委員会

日時：令和5年6月22日（木）14:00～14:45

議題：1 2024年蔵本地区コアジャーナルについて

- (1) 2024年度（令和6年度）蔵本地区コアジャーナルの予算上限について
- (2) 全学共通経費で購入不可となる元蔵本地区コアジャーナルの追加購入について
- (3) 予算内でのジャーナル購入追加等調整の可否について

2 令和5年度蔵本分館学生用図書選定方針について

報告：1 2023年蔵本地区コアジャーナルについて

2 蔵本分館における学修支援について

附属図書館蔵本分館運営委員会名簿（令和6年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	蔵本分館長	西村 明儒	5.4.1～6.3.31
医学部	教授	池 田 康 将	4.4.1～6.3.31
医学部	教授	岡 久 玲 子	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	川 人 伸 次	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	濱 田 賢 一	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	南 川 典 昭	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	佐 野 茂 樹	5.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	大 東 い ず み	5.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯 岸 克 行	4.4.1～6.3.31
病 院	教授	石 澤 啓 介	4.4.1～6.3.31

Ⅲ 運営体制

4 職員研修等

(1) 図書館協会会議等

期間	内容	参加者数
R5. 4. 20	第 71 回中国四国地区大学図書館協議会総会（オンライン）	3
R5. 4. 21	第 50 回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会	3
R5. 5. 22	日本医学図書館協会第 94 回通常総会（書面表決）	—
R5. 6. 22-23	第 70 回国立大学図書館協会総会	3
R5. 11. 16	第 59 回日本医学図書館協会中国・四国地区会総会（オンライン）	2
R5. 11. 17	令和 5 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議	1
R5. 12. 1	令和 5 年度中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議	1
R6. 3. 8-14	令和 5 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会（メール会議）	1

(2) 学外職員研修等

期間	内容	参加者数
R5. 6. 1	令和 5 年度第 1 回徳島県図書館職員研修会（オンライン）	10
R5. 6. 19	令和 5 年度著作権セミナー「AI と著作権」（オンライン）	6
R5. 6. 20	入札談合等関与行為防止法等研修会（四国地区）（オンライン）	1
R5. 7. 7	令和 5 年度第 2 回徳島県図書館職員研修会（オンライン）	4
R5. 7. 21	JUSTICE 電子資料契約実務研修会（オンライン）	2
R5. 7. 24	第 2 回東海地区学術データ基盤セミナー（オンライン）	1
R5. 9. 26	令和 5 年度鳴門教育大学附属図書館、徳島県立図書館との図書館職員相互訪問研修	8
R5. 10. 5-6	第 49 回四国地区係長研修	1
R5. 12. 5	徳島大学附属図書館×徳島市立図書館合同職員研修会	2
R5. 12. 12	令和 5 年度国立大学図書館協会シンポジウム「オープンサイエンス時代の大学図書館員像：これからの<人材>構築にむけて」（オンライン）	3
R5. 12. 15	第 11 回四国地区マネジメント研修	1
R5. 12. 21	令和 5 年度国立大学図書館協会助成事業（中国四国地区）「一緒にさわって、考えよう！大学図書館の生成 AI 活用方法」成果共有会（オンライン）	2
R6. 1. 22	2023 年度大学図書館シンポジウム「著作権と大学図書館～令和 3 年の著作権法改正を中心に～」（オンライン）	1
R6. 1. 26	令和 5 年度国立大学図書館協会セミナー「オープンサイエンス時代における場としての大学図書館：事例から見るライブラリー・スキーマ」（オンライン）	3
R6. 2. 15	令和 5 年度徳島県図書館大会・日本図書館協会四国ブロックの集い（オンライン）	1
R6. 2. 21	国立大学図書館協会地区協会助成事業 北海道地区協会令和 5 年度企画事業「ChatGPT を使い倒そう」（オンライン）	2
R6. 3. 8	令和 5 年度国立大学図書館協会システム委員会勉強会企画「電子資料共有のための基礎知識：ILL・著作権・発見可能性」（オンライン）	3

Ⅲ 運営体制

4 職員研修等

(3) 学内職員研修等

期間	内容	参加者数
R5. 5. 1-7. 31	令和5年度徳島大学個人情報保護研修（オンデマンド）	全職員
R5. 10. 19	令和5年度国立大学法人徳島大学実務担当者向け会計研修	1
R5. 12. 1-R6. 1. 31	令和5年度ハラスメント研修（オンライン）	全職員
R5. 12. 7、14	ゲートキーパー養成講座	1

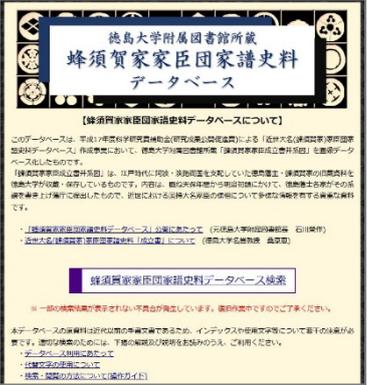
(4) 安全管理訓練等

防災訓練等

期間	内容	参加者数
R5. 10. 26	救命救急講習会（AED操作、人事課職員係主催）	4
R5. 10. 27	エレベータ閉じ込め扉開放訓練（常三島地区）	3
R5. 11. 13	初動救出訓練	3
R5. 11. 20	避難所運営図上訓練	3
R5. 11. 24	無線機操作訓練	3
R6. 2. 15	令和5年度非常用発電機操作訓練（常三島地区）	3

IV 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真
4月		
1	論文作成支援貸出運用開始[本館]	  
1	時間外特別利用運用開始[本館]	
1	資料展示「科学道 100 冊」[本館] (～8月1日)	
1	資料展示「新入生にすすめる私のこの一冊」[本館] (～7月14日) 【写真】	
3	徳島市立図書館移動図書館「いずみ」号巡回 ([本館]4月3日～3月29日、[分館]4月11日～3月19日)	
3	新入生オリエンテーション (生物資源産業学部・医学部医学科、対面)	
3	2・3年生オリエンテーション (医学科2・3年生、対面)	
3	第94回テーマ展示「レポート・論文・プレゼン術」[分館] (～5月25日)	
4	新入生オリエンテーション (医学部医科栄養学科・歯学部、対面)	
4	2・3年生オリエンテーション (医学部医科栄養学2年生、対面)	
5	新入生オリエンテーション (理工学部夜間主、対面)	
7	新入生オリエンテーション (理工学部、対面)	
10	「レポート・卒論に役立つ資料の探し方」講習会 (ゼミ単位) (対面) (～10月11日)	
14	新入生オリエンテーション (総合科学部、対面)	
17	図書館案内ツアー[本館] (～4月21日)	
17	Study Support Space (SSS) 開室 (～8月3日、10月11日～2月9日) 【写真】	
20	第71回中国四国地区大学図書館協議会総会 (オンライン)	
21	第50回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会	
24	「蜂須賀家臣団家譜史料データベース」リニューアル 【写真】	
5月		
15	新型コロナウイルス感染症5類感染症移行後の図書館利用について制限解除	
22	日本医学図書館協会第94回通常総会 (書面表決)	
26	第95回テーマ展示「電子書籍・電子ジャーナル 2023」[分館] (～7月19日) 【写真】	
6月		
5	ブックハンティング (Web 選書) [分館] (～7月4日)	
8	第1回附属図書館常三島地区運営委員会 (オンライン)	
22	第1回附属図書館蔵本分館運営委員会	
22	第70回国立大学図書館協会総会 (～6月23日)	

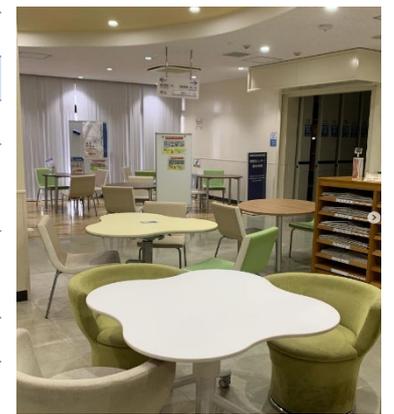
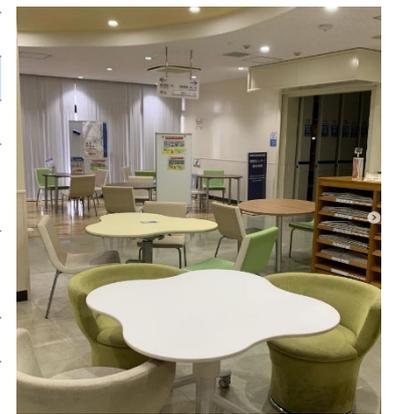
IV 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真
7月		
6	徳島大学附属図書館と徳島市立図書館の連携協定に基づく連携事業「リユースお宝市」〔本館〕7月6日～7月12日〔分館〕7月18日～7月24日【写真】	
6	第1回附属図書館運営委員会（オンライン）	
18	資料展示「徳島読書人が選ぶ31冊」〔本館〕（～3月27日）	
28	CAS SciFinder [®] 講習会（対面）	
8月		
1	第96回テーマ展示「創薬新時代」〔分館〕（～10月31日）【写真】	
21	図書資産台帳と現品の実査（蔵本分館内図書）（～8月25日）	
9月		
4	図書資産台帳と現品の実査（本館内図書）（～9月29日）	
25	資料展示「授業サポートナビ」〔本館〕	
26	鳴門教育大学附属図書館、徳島県立図書館との図書館職員相互訪問研修（徳島大学附属図書館）【写真】	
10月		
16	ブックハンティング（久米書店）〔分館〕（～10月29日）	
16	徳島県立図書館企画展示「日本の暴れ川」巡回展示〔本館〕（～11月30日）	
31	資料展示「AI時代の図書館サービスのインターフェース」（第32回徳島大学附属図書館学術講演会関連展示）〔本館〕（～12月13日）【写真】	

IV 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真
11月		
1	第97回テーマ展示「免疫学の奥深き世界：挑戦と発見の歴史」[分館]（～1月15日）	
8	第32回徳島大学附属図書館学術講演会（オンライン）	
13	ブックハンティング（徳大生協常三島店）[本館]（～11月17日）	
13	ブックハンティング（大学生協しょこら）[分館]（～11月17日）	
16	第59回日本医学図書館協会中国・四国地区会総会（オンライン）	
17	令和5年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議	
18	全国大学ビブリオバトル2023 四国Aブロック決戦（オンライン）	
27	「レポート・卒論に役立つ資料の探し方」講習会（個人参加講習会）（対面、オンライン）（～11月30日）【写真】	
27	CAS SciFinder [®] 講習会（オンライン）	
12月		
1	令和5年度中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議	
1	図書館チャットボット公開	
4	ブックハンティング（紀伊國屋書店徳島店）【写真】	
5	徳島市立図書館との合同職員研修会（市立図書館）	
13	資料展示「ブックハンティング」[本館]（～3月13日）	
1月		
24	第2回附属図書館運営委員会（オンライン）	
2月		
2	3階資料室（視聴覚コーナー）レイアウト変更、資料再配置[本館]（～4月10日）	
8	資料展示「言葉と文化を学んで海外留学へ！」（インターナショナルオフィス×図書館コラボ展示）[分館]（～3月7日）【写真】	
16	リフレッシュコーナー拡充[分館]【写真】	
3月		
8	第98回テーマ展示「レポート・論文執筆応援」[分館]（～5月28日）	
8	令和5年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会（メール会議）（～3月14日）	
14	資料展示「言葉と文化を学んで海外留学へ！」（インターナショナルオフィス×図書館コラボ展示）[本館]（～5月31日）	
15	第3回附属図書館運営委員会（オンライン）	

V 広報

1 出版物等

- 令和4年度徳島大学附属図書館年次報告書（令和5年8月）
- 新入生にすすめる私のこの一冊（令和5年4月）
- 徳島大学附属図書館本館利用案内、徳島大学附属図書館蔵本分館利用案内（令和5年4月）



※図書館概要は令和4年度をもって発行を停止

V 広報

2 報道等

掲載日等	誌名等	記事名
R5. 8. 18	徳島新聞	江戸幕府管理「元禄国絵図」の縮小版写し 徳大図書館と英国で発見
R5. 10. 27	文教速報	鳴教大、県立図書館と合同で徳島大図書館が職員研修を開催
R5. 10. 30	文教ニュース	徳島大学附属図書館 鳴教大図書館等と合同職員研修
R5. 11. 1	広報とくしま	徳島大学附属図書館学術講演会 「AI時代の図書館サービスのインターフェース」をテーマとしたオンライン講演会を開催
R5. 12. 4	文教ニュース	徳島大学附属図書館 学術講演会「AI時代の図書館サービス」
R5. 12. 11	文教速報	徳島大図書館が学術講演会 AI時代の図書館サービスのインターフェース
R6. 1. 10	NHK 徳島放送局	「へんろ88」（「阿波国大絵図」太龍寺の紹介）
R6. 1. 22	文教ニュース	徳島大学附属図書館×徳島市立図書館合同職員研修会
R6. 2. 5	文教速報	徳島大図書館が市立図書館と合同研修会

徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標

1. 附属図書館の理念

徳島大学附属図書館は、徳島大学の理念・目標を実現するため、徳島大学の教育・学修と研究活動を支える重要な学内組織としての役割を担うとともに社会にも開かれた図書館として、学生等利用者の来館型図書館・参加型図書館を目指します。

2. 附属図書館の目標

- (1) 附属図書館は、学生、教職員及び地域住民のニーズを把握し、質の高い利用者サービスの提供に努めます。
- (2) 附属図書館は、学生の主体的な学習に必要な資料を整備するとともに学習形態に即した利用空間・利用環境の提供に努めます。
- (3) 附属図書館は、徳島大学の教育・研究を支える最新の学術情報資料を整備し、多様な学術情報資源の効率的な収集及び管理を行い、学術情報提供の最適化に努めます。
- (4) 附属図書館は、徳島大学における教育・研究成果を積極的に集積し、発信することにより、学術情報の流通推進と国立大学としての社会的責任（教育研究成果の還元、情報公開）を果たせるよう努めます。
- (5) 附属図書館は、所蔵資料の公開等を通じて、地域社会の文化振興に努めます。

3. 附属図書館の評価

教育・学修支援に軸足を置いた図書館運営を評価する主体は、学生である。また、附属図書館が、上質の図書館サービスを提供する利用者来館型図書館・利用者参加型図書館を目指していることから、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度の2項目を図書館運営の評価指標とします。

学生の学習に関する実態調査（ラーニングライフ）又は学生生活実態調査（キャンパスライフ）において、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度を調査、分析、評価し附属図書館の運営に反映させていきます。

（平成26年3月14日附属図書館運営委員会決定）



Tokushima University Library Annual Report 2023-2024

令和 5 年度徳島大学附属図書館年次報告書

令和 6 年 8 月 発行

発行 徳島大学附属図書館

〒770-8507 徳島市南常三島町 2 丁目 1 番地

TEL (088)656-7584 FAX (088)656-7587

編集 国立大学法人徳島大学学術情報部図書館情報課

Homepage: <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>